



みんな輝く！ 学校輝く！ ふるさと輝く！

「輝く！」

第8号



令和3年7月19日(月)発行

(中南小ホームページQRコードです。カラー版を掲載しています。)

夏休みは「4K」 好奇心・行動・感動・継続

自然環境保護団体「サンクチュアリジャパン」代表の馬場丈司さんは、子供時代に学ぶというのは「4K」のことだと言っています。近年は、季節感のある身近な自然の遊び場や、ゆったりと流れるような遊びの時間が、この天草のような自然豊かな地域においても失われつつあります。

K	＜好奇心＞	子供は好奇心から
K	＜行動＞	すぐ行動を起こし
K	＜感動＞	神秘的な出会いや
		未知へのあこがれに感動し
K	＜継続＞	その感動が継続への
		原動力となる

社会情勢の変化のみならず、コロナ禍の「新しい生活様式」の中で、様々な制限があり、なかなか昔ながらの自然の中での夏休みとはいきませんが、42日間の長い夏休みを、計画的に充実したものにしてほしいと願っています。

4つの「K」好奇心・行動・感動・継続は、子供達の「夢」を育み、「自信」へとつながるはず。その「はじめの一步」が、夏休みの自由研究に隠されているかもしれませんし、家事などの仕事（お手伝い）に隠されているかもしれません。あるいは、海や山での自然体験がきっかけになることもあるでしょうし、図書室から借りた本がきっかけになることもあるでしょう。素敵な夏休みを！

「少年時代」

でっかい太陽 でっかい入道雲 でっかい山
夏になると僕たちの前に突然と現われるね
そんななつを迎えたとき
僕たちは虫網と虫簍で時間を消してしまう
ひろい海 ひろい砂浜 ひろい川
夏になると僕たちをやさしく包んでくれるね
そんな夏を迎えたとき
僕たちは浮き輪と水中眼鏡で時間を忘れてしまう
ながい夏 ながい一日 ながい影
夏になると僕たちの身体に絡みついてくるね
そんな夏を迎えたとき
僕たちは日焼けと笑顔で時間を染めてしまう
田舎には夏の思い出がいっぱい転がっていた

御所浦恐竜絵画コンテスト 4人の児童が「佳作」に入賞！

今年も恒例の「御所浦恐竜絵画コンテスト」が行われ、本校から「佳作に」4人の児童が選ばれました。おめでとうございます。

＜小学生低学年の部＞

佳作 1年 山田 こうし

＜小学生中学年の部＞

佳作 4年 片山 ひろと

佳作 4年 吉本 ゆあ

＜小学生高学年の部＞

佳作 5年 原田 あこ

ふり返りの「10の反省」！

- 一 友達と仲良くしたか
- 二 弱いものいじめはしなかったか
- 三 年寄りに親切にしたか
- 四 生き物や花を大切にしたか
- 五 約束は守ったか
- 六 交通ルールを守ったか
- 七 親や先生の意見を聞いたか
- 八 食べ物好き嫌いを言わなかったか
- 九 人に迷惑をかけなかったか
- 十 正しいことに勇気を出して行動したか

※新聞投書記事より

これは、もうずいぶん前の新聞への投書欄に載っていたのですが、68歳のおばあちゃんが、娘に孫のしつけの一助として何かの本に書いてあった「10の反省」を紹介されたものだそうです。

子供達は、各学年の発達段階に合わせて一学期の反省や夏休みの計画等を行っています。どうか、ご家庭におかれましては、子供達の暮らしぶりのさらなる高まりに向けて、一学期をふり返ったり、夏休みの約束等を話し合っただけであらうと思います。

あつてはならないものが事故や事件です。子供達には「危険予知能力」と「危険回避能力」を身に付け、「自分の命は自分守る」スキルを高めてほしいと思います。

健康で、安全で、充実した夏休みになることを願っています。

＜めざす家庭・地域像＞

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！